

幾千万もの祝福

2008年11月23日 アシエル・イントレーター

私は人々が神の御国のために実を結ぶこと、実際、大いなる実を結べるよう頻りに祈ります。(私たちは自分の栄光のために実を結ぶようには祈りません。それは、私たちの天におられる御父が栄光を受けるためです。)

ヨハネ 15:8 - 「あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになるのです。」

あなたは30倍、60倍、そして100倍もの祝福を受けるのです。

マタイ 13:23 - 「あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結びます。」

私はあなたが1000倍もの祝福を受けるようにとも祈ります。

申命記 1:11 - 「(前略)主が、あなたがたを今の千倍にふやしてくださるように。」

実際、あなたは幾千万以上もの祝福を受けることもできるのです。

創世記 24:60 - 「あなたは幾千万にもふえるように。」

いくつかの翻訳は、リベカは幾千万の「母」となると訳されていますが、原語はそのようには言っていません。それには「あなた」がそのようになると言っています。これは実際の子孫という約束以上のものなのです。あなたの信仰、愛、キリストの似姿、証、祈り、与えること、良き行い、励ましの言葉はすべて神が受け取り、あなたが想像する以上にそれらを豊かに増やされるのです(**エペソ 3:20**)。覚えて頂きたいのは、リベカはこの祝福の成就を見ませんでした。実際、祝福は私がこれを皆さんに書いている今においても、まだ豊かに増えていく過程にあるのです。

私はリベカの肉的な子孫であり、世界中の信仰の女性たちはリベカの霊的な子孫なのです。もし私たちが主の御前に誠実と寛容をもって歩むなら、主は私たちの信仰と愛の種を取られ、天文学的に増やして下さいます。主はアブラハムに彼を空の星よりも増やすと言われました(**創世記 15:5**)。シオンからの祝福は何とすばらしいものなのでしょう！

そこにある助け

この水曜日の朝(11月19日)、シュムエル(20代後半のイスラエル人信者)は御言葉に黙想しているとこの御言葉を見つけました。「神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。」(詩篇

46:1)彼は、聖霊が「今日、わたしはしっかりとあなたと共にいる。注意を怠ってはいけない。」とおっしゃったのを感じました。

その日の午後、エルサレムの警察は犯罪者でありテロリストである者を捜査していましたが、彼の足跡を見失っていました。シュムエルは誰かが道の端を歩いてくるのに気が付き、何かがおかしいのにも気が付きました。シュムエルは彼の元に行き、彼の名を尋ねました。男が直接それに答えなかったことで、シュムエルは彼が容疑者であることに気が付きました。

シュムエルは警察を呼び、男は走り出しました。シュムエルは彼の後を追いかけてきました。彼らは柵を乗り越えて、中庭を走り抜け、また別の柵を乗り越えました。3つ目の中庭でシュムエルは男にタックルをかけた地に倒して、警察が到着するまで押さえていました。

男は捕らえられ、盗まれた多くの書類も発見されました。驚いた警察は「全く、あなたがこのようなことができるのは、軍の戦闘ユニットでの経験があったからでしょう。」と言いました。シュムエルは「いいえ。神が私のそばにいて助けて下さったからです。」と答えました。

毎日御言葉に黙想し、聖霊の御声に耳を傾け、すぐさま主に従うことは何と重要なことでしょう！

短い祈りのリクエスト

1. ニル・バカラット氏(エルサレム新市長)とバラク・オバマ氏が正しい側近を選ぶことができるようにお祈り下さい。エド・シルヴェオソ師(www.harvestevan.org)が最近、神は重要な側近の地位、特に第2番目の地位(ダニエル、ヨセフ、エステルのように)に、政府に対して義の影響をもたらすために強い信者を置くことが多いと書いています。
2. 今週エルサレムで開かれる会議でイスラエルにいるエチオピア系ユダヤ人共同体での状況のためにお祈り下さい。特に、彼らの中にいるメシアニック・ジューの役割について討議します。彼らには、福音がイスラエルからエチオピアを通して全アフリカへ伝えられる架け橋となる特別な使命があるのです。エチオピア系メシアニック・ジュー共同体に対する契約的關係を見ることができます。その關係は、エチオピア人宦官(最初に福音を受けた外国人—使徒8章)までさかのぼることができ、さらに、ソロモン王の知恵を聞くためにエチオピアからやってきたシバの女王までさかのぼることができます(1列王記 10:1、マタイ 12:42)。
3. ここイスラエルで福音を伝える実のためにお祈り下さい。主な方法は個人的關係と会話を通して福音を伝えますが、資料を配布することや、ジュー・フォー・ジーザスと組み様々な地元の宣教プロジェクトを支援します。私たちは自分の民を愛し、私たちの救い主であるイエシュアを通して永遠のいのちを受け取って欲しいのです。

「5つ目」の使徒の祈り

「使徒の祈り」という言葉は新約聖書に記録されているもので、イエシュア(イエス)の復活後の使徒たちの祈りを表すのに使われています。

通常4つの重要な祈りが挙げられます。

1. **エペソ 1:16** イエシュアにおいて私たちの召命に対する知恵と啓示のため、そして私たちは主と共に天において座していることを知るために。
2. **エペソ 3:16** 私たちが神の愛とイエシュアへの信仰によって、内なる人が霊の力によって強められることを。
3. **Ⅲヨハネ 2** 私たちのたましい、体、経済そして生活のすべての面において健康であり、私たちが主により良く仕えることができるように。
4. **使徒 4:29** 私たちがイエシュアの御名によって大胆に福音を伝え、癒しの奇跡を行うことができるように。

しかし、5つ目の使徒の祈りがあることに私は気付きました。それは**ローマ 9:1** と **10:1** にあり、使徒パウロ(サウロ)が記しているもので、それは単純にイスラエルの民が救われるためのものです。

ある者はこの祈りは「二次的」に重要なもの、あるいは「狭い」ものだと思うでしょう。しかし、この祈りには大いなる啓示と目的が込められており、一見した以上のものがあるのです。それは神(イエシュアご自身エルサレムのために嘆かれました)の御心そのものに触れるのです。パウロは、この祈りが聞かれるためには、永遠に呪われてもいいとも言っています。

本当かどうか確かめるには、やってみることです！この5つ目の使徒の祈りを自分の祈りに組み込んで、特別な執り成しの祈りの油注ぎと神の御国の啓示がどう現れるか見て下さい。